

種 目 表

【各部門共通】

次にあげた38種目以外の種目を使用することはできない。

(38種目とは(公財)日本体操協会・トランポリン段階練習表(普及版)30番までの種目をさす。

No.1、No.27、No.29を除き、腰落ち一腰落ち、腹落ち一腹落ち、

ひざ落ち一ひざ落ち、よつんばい落ち一よつんばい落ちを加えたもの。)

1. 1/2 捻り跳び (ハーフ・ピルエット)	20. 腰落ち一よつんばい落ち
2. 腰落ち	21. よつんばい落ち一腰落ち
3. 腰落ち一立つ	22. 腰落ち一1/2 捻りよつんばい落ち
4. 腰落ち一腰落ち	23. 腰落ち一1/2 捻り腹落ち
5. 膝落ち	24. 閉脚跳び
6. 膝落ち一立つ	25. 1/2 捻り腰落ち
7. 膝落ち一膝落ち	26. 1回捻り跳び (ピルエット)
8. 腰落ち一膝落ち	27. 腰落ち一腹落ち
9. 膝落ち一1/2 捻り腰落ち	28. 膝落ち一腹落ち
10. 腰落ち一1/2 捻り膝落ち	29. 腹落ち
11. 膝落ち一腰落ち	30. 腹落ち一立つ
12. 抱え跳び	31. 腹落ち一腹落ち
13. よつんばい落ち	32. 腹落ち一腰落ち
14. よつんばい落ち一立つ	33. 腰落ち一1/2 捻り立つ
15. よつんばい落ち一よつんばい落ち	34. 腰落ち一1/2 捻り腰落ち (スイブル・ヒップス)
16. よつんばい落ち一1/2 捻り腰落ち	*35. 1/2 捻り腹落ち
17. 開脚跳び	36. 腹落ち一1/2 横回り腹落ち (ターンテーブル)
18. よつんばい落ち一腹落ち	*37. 腰落ち一1回捻り腰落ち (ローラー)
19. 腹落ち一膝落ち	*38. 一回捻り腰落ち

●ツウ・バウンス・・・ツウサイン (指でVサイン) と {ツウ・バウンス} の発声が必要。

どちらか一つでは認められない。

●種目の無効の判断

※府県代表の部のみ対角線以上を無効とする。

ピルエット・・・横向き-両足の向きが270度以内、450度以上にならなければOKとする。

片足だけでも行き過ぎたり足りなければアウト。

スイブルヒップス・・・横周りはアウト

ターン・テーブル・・・縦回りはアウト

ローラー・・・捻り不足 片方のお尻のみの着地はアウト。手のつく位置は片方に両手でも

OKとする。